

令和3年度地方創生関係交付金

事業実施評価

令和5年3月 むつ市

■市内部評価凡例

<事業効果>

①	地方創生に非常に効果的であった	全てのKPIが目標値を達成するなど、大いに成果が得られたとみなせる場合
②	地方創生に相当程度効果があった	一部のKPIが目標値に達しなかったものの、概ね成果が得られたとみなせる場合
③	地方創生に効果があった	KPI達成状況は芳しくなかったものの、事業開始前よりも取組が前進・改善したとみなせる場合
④	地方創生に対して効果がなかった	KPIの実績値が開始前よりも悪化した、もしくは取組として前進・改善したとは言い難いような場合

<今後の方針：地方創生関係交付金事業計画期間が継続するもの>

①	事業の継続（計画通りに事業を継続する）
②	事業の発展（事業が効果的であったことから取組の追加等変更により発展させる）
③	事業の改善（事業の効果が不十分であったことから見直し（改善）を行う（または、行った））
④	事業の中止（継続的な事業実施を予定していたが中止する（または、した））
⑤	事業の終了（当初予定通り事業を終了する（または、した））

<今後の方針：地方創生関係交付金事業計画期間が終了したもの>

①	事業内容を変更せずに継続する（地方創生関係交付金または他の財源を活用する場合を含む）
②	事業を拡大して継続する（地方創生関係交付金または他の財源を活用する場合を含む）
③	事業の一部を継続する（地方創生関係交付金または他の財源を活用する場合を含む）
④	事業を終了する
⑤	未定

地方創生推進交付金事業に係る事業実施評価表（R3実施事業）

No.	事業名	事業の概要	事業詳細	実績額 (交付金額)	重要業績評価指標（KPI）			内部評価		外部評価	
					指標	目標指標値	実績値	事業効果	今後の方針	事業効果（※1）	主な意見（※2）
1	<陸・海・空>むつうまブランドによる「稼げる」農林水産業	むつ市のご当地グルメとして誕生した自衛隊グルメの更なるブランド化や市農林水産物の商品開発や生産向上を図り、この地域特産品を下北5市町村が連携する協議会で実施する事業等を通じ、首都圏や海外へ販路を広げることを目的とする。	①地域特産品活用促進事業 ・大湊海軍コロケ販売戦略事業 ・大湊海自カレー普及促進事業 ・大湊Sora空っ！普及事業 ・夏秋イチゴ活用支援事業 ・べこもち&デコもちプロモーション事業 ②むつ市産にんにくブランド力アップ事業 ・にんにくブランド力アップ事業補助金 ③下北圏域地場産品販路拡大事業 ・むつ市・下北圏域地場産品販路拡大事業実行委員会負担金 ④大畑漁港朝市開催事業 ・実行委員会負担金 ⑤スマート漁業推進事業 ・陸上養殖lot推進事業補助金 ⑥Direct Tokyo Project支援事業 ・むつ市のうまい直送便「M-ロジ」事業費補助金	63,476,947円 (31,712,000円)	人口一人当たりの 市民所得の向上	2,386千円	2,646千円	③地方創生に効果があった	②事業の発展（事業が効果的であったことから取組の追加等変更へ発展させる） <計画継続>	②地方創生に相当程度効果があった	・本事業による効果と考えられない結果が見られるので、今後は、何が「真の所得向上要因」かを深掘りして取組や評価をすべきと考える。 ・特産品のアピールになっていると思う。特産品のアイテム増とSNS活用増を試みてはどうか。 ・地産地消にもっと力をいれていただきたい。
2	大学×若者×創業による将来を担う人材育成・確保推進事業	人材育成及び創業支援による地域活性化の施策を推進するため、東京大学と連携することで、日本の学力及びスポーツ先端科学並びに起業・ベンチャーのノウハウの提供を受けながら地域の将来を担う人材を育成する。	①下北Project（学びのイノベーション）事業 ・まさかり高校後援会負担金 ②Uターン就職等推進事業 ・Uターン就職等セミナー開催事業 ③新規高卒者市内定着事業 ・市内企業のガイドブック作成事業 ・高校生企業見学事業 ④創業支援事業 ・創業支援関連セミナー開催事業	23,504,637円 (11,751,000円)	若年層（18～39歳）による創業・起業件数	10件	8件	②地方創生に相当程度効果があった	③事業の一部を継続する（地方創生関係交付金または他の財源を活用する場合を含む） <計画終了>	②地方創生に相当程度効果があった	・特になし
3	キョウイク（キョウイク・共育・今日行く！）拠点によるまちづくり推進事業	地元企業や地元住民により構成された「むつ下北未来創造協議会」を中心に、進学時から就職に至るまでの地元定着の流れを構築するため、下北地域にある高等教育機関を拠点として積極的なインターシッピングやセミナー等の開催を通じ、将来的な定住に結びつく人材の確保に向けた人流の流れを創造する。	①キョウイク拠点によるまちづくり事業負担金 ・高等教育機関「下北キャンパス」の拠点事業 ・しもきたホップ・ステップ・ジャンプ型企業家育成事業 ・むつ下北の新たな観光を生み出す「若者が主役の観光アクティビティ事業」 ・むつ下北の企業・若者・大学を繋ぐコーディネート事業 ②むつサテライトキャンパス運営費用 ・高校生、食育、ジオパーク等の公開講座 ③オール青森雇用創出連携プロジェクト事業 ・共育型インターシッピングコーディネート ・企業向けインターシッピングPR冊子製作	11,849,498円 (5,924,000円)	本事業による市内就職者数	0人	15人	①地方創生に非常に効果的であった	①事業の継続（計画通りに事業を継続する） <計画継続>	②地方創生に相当程度効果があった	・学生とむつ市との交流の機会、提案を今以上に実施してはどうか。
					一次産業の生産額	3,876百万円	3,831百万円				
					一次産業就業者数	1,698人	1,640人				

※1 外部評価の事業効果については、「むつ市まち・ひと・しごと創生総合戦略推進会議」委員の皆様からいただいた評価・意見を集計し決定。

※2 質疑は除く。

地方創生拠点整備交付金事業に係る事業実施評価表（R2補正（R3実施事業））

No.	事業名	事業の概要	事業詳細	実績額 (交付金額)	重要業績評価指標（KPI）			内部評価		外部評価	
					指標	目標指標値	実績値	事業効果	今後の方針	事業効果（※1）	主な意見（※2）
1	むつ下北未来創生 キャンパス整備事 業	青森大学むつキャンパスの開設 を地方創生の実現における構造 的な課題の解決につなげるた め、地域最大の収容能力をもつ 「下北文化会館」の一部を4学 年80人規模の収容できる施設 へ整備したものです。	①むつ下北未来創生キャンパス整備事業 ・建築改修 ・電気設備改修 ・駐車場整備	389,367,000円 (194,683,000円)	協議会実施事業に 伴う市内企業者数	0件	0件	①地方創生に非常 に効果的であっ た	④事業を終了 する <計画終了>	①地方創生に非常 に効果的であっ た	・企業数と入学者数 がともにゼロであ ったため、評価で きなかった。
					下北文化会館 利用件数	930人	2,623人				
					青森大学むつキャン パスへの入学者数	0人	0人				

※1 外部評価の事業効果については、「むつ市まち・ひと・しごと創生総合戦略推進会議」委員の皆様からいただいた評価・意見を集計し決定

※2 質疑は除く。

まち・ひと・しごと創生寄附活用事業に係る事業実施評価票（R3事業）

No.	事業名	事業の概要	寄附金を活用した事業名	寄付金額	重要業績評価指標（KPI）			内部評価		外部評価	
					指標	目標指標値	実績値	事業効果	今後の方針	事業効果（※1）	主な意見（※2）
1	むつ市まち・ひと・しごと創生推進事業	地域の特性を活かした産業の創出や「下北ジオパーク」を活用した取組を推進し、積極的なシティプロモーションの実施等による「交流人口」や「定住人口」の拡大はもちろんのこと、地域と多様に関わる「関係人口」にも着目しながら、県内外の高等教育機関と連携等による地域の人材育成に努める。また、若い世代が出会い、結婚し、安心して子どもを産み育てることができるための一連の流れを生み出すべく、様々なライフステージに対応できる切れ目のない支援を実施するとともに、コンパクトシティ・クラス・ネットワークの形成を図りながら、地域が一体となって、防災・保健・医療・福祉の充実に取り組み、誰もが誇りと夢や希望を抱いて暮らすことができる魅力あるまちの実現を図る。	①<陸・海・空>むつうまブランドによる「稼げる」農林水産業推進事業 ②大学×若者×創業による将来を担う人材育成・確保推進プロジェクト ③キョウイク（教育・共育・今日行く！） 拠点によるまちづくり推進事業 ④次代を担うプラチナ人材育成プロジェクト（未来人材育成奨学金プロジェクト） ⑤災害対策事業	13,100,000円	人口一人あたりの市民所得	2,331千円	2,646千円	②地方創生に相当程度効果があった	①事業の継続（計画通りに事業を継続する） <計画継続>	②地方創生に相当程度効果があった	・市の内部評価で評価と方針が整合していないようにみえるので、あまり高い評価でなければ中止や再構築、高い評価であれば維持・発展とされたほうがわかりやすい。 ・数値のデータの分析の仕方を極めていくことによってその事業効果をさらに伸ばしていく方向性が非常に重要になってくるのではないかと。
					50歳以下の認定農業者数	2人	2人				
					創業件数	10件	9件				
					年間観光入込客数	970,000人	534,967人				
					転入者数	2,070人	1,882人				
					転出者数	2,561人	2,244人				
					合計特殊出生率	-	-				
					子育てをしやすと思う保護者の割合	就学前児童 39.5% 小学生 38.0%	就学前児童 44.4% 小学生 22.2%				
					平均寿命の延伸	-	-				
					市民の地域資源認知度	50%	60.58%				

※1 外部評価の事業効果については、「むつ市まち・ひと・しごと創生総合戦略推進会議」委員の皆様からいただいた評価・意見を集計し決定

※2 質疑は除く。

むつ市まち・ひと・しごと創生総合戦略推進会議 委員評価結果（R3事業）

事業名			内部評価	外部評価	外部評価集計欄							
					①非常に効果的であった		②相当程度効果があった		③効果があった		④効果がなかった	
地方創生推進交付金	1	<陸・海・空>むつうまブランドによる「稼げる」農林水産業推進事業	③	②	1	9.1%	5	45.5%	4	36.4%	1	9.1%
	2	大学×若者×創業による将来を担う人材育成・確保推進事業	②	②	0	0.0%	10	90.9%	1	9.1%	0	0.0%
	3	キョウイク（教育・共育・今日行く！）拠点によるまちづくり推進事業	①	②	3	27.3%	7	63.6%	1	9.1%	0	0.0%
地方創生拠点整備交付金	1	むつ下北未来創生キャンパス整備事業	①	①	6	54.5%	4	36.4%	0	0.0%	1	9.1%
地方創生応援税制	1	むつ市まち・ひと・しごと創生推進事業	②	②	0	0.0%	10	90.9%	1	9.1%	0	0.0%